

笑む笑む訪問看護ステーションで実施している研究

2023. 4. 1

【研究タイトル】 訪問看護師により睡眠の認知行動療法

【研究の意義・目的】

訪問看護を利用されている不眠障害の患者に対し、訪問看護がする睡眠の認知行動療法（以下：CBT-I）を実施し、事例分析を通して、不眠が改善するかどうかの効果を検討することを目的とする。

また、本研究で、訪問看護師が CBT-I を実施する事で、より多くの在宅療養中の精神障害の将来の目標とした夢や希望へつながるような支援を提案する。

【対象者の選定から終了までの流れ】

- 1) 笑む笑む訪問看護ステーションの患者様に 2022 年 12 月希望者を募集
- 2) 希望された患者様に対して、調査担当者が研究の説明をし、同意を文章で得る
- 3) 同意された患者に対して、別紙測定用具にて初回、終了後、3 か月後、6 か月後に測定を行う
- 4) 説明と初回測定をされた患者に対し、介入担当看護師が CBT-I を実施

【個人情報の保護について】

対象者となる患者に対して文書を用いて、①研究の目的と方法、②研究への協力は自由意思であり、協力しなくても治療・看護上不利益を受けないこと、③一旦対象者が研究協力に同意しても、不利益を受けることなく、いつでも撤回できること、④研究への協力が対象者の負担になると判断された場合は、協力を断る場合があること、⑤使用する調査用紙には、個人が特定されないように氏名の記入はせずコード番号で示すこと、⑥調査内容は調査目的以外には使用せず、本研究の終了時から 5 年以内に学会での発表後、破棄すること、⑦データの閲覧は、調査分担者のなかの効果測定者およびデータ分析者に限ることとし、それ以外の調査分担者、第三者に漏れることは一切ないこと、⑧学会等での発表時、個人が特定できない処理をし、不必要なデータは掲載しないことなどを説明した。

【研究代表者】 笑む笑む訪問看護ステーション 中野眞樹子

【問い合わせ先】 笑む笑む訪問看護ステーション 中野眞樹子

0422(71)4188

以 上